合宿に招請する海外学生とリーディング学生の交流（案）

海外招聘学生の滞在は、合宿を含めて最大2週間（14泊15日）まで

招聘学生：大学院生とポスドク

人数：最大20名

渡航元：

H24年度：財源不足と準備不足のため、研究科所属の留学生8名と短期滞在中の交換留学生2名に参加してもらい、計10名。

H23年度：英国1名、オーストラリア1名、フィリピン2名、中国1名、ドイツ1名で、計6名

H22年度：韓国3名、英国8名、ルクセンブルク1名、スイス1名、カナダ1名、オーストラリア2名、ドイツ1名、中国1名、米国2名、フランス1名で、計21名

スケジュール

来る日と帰る日は、研究室の都合もあるので、固定できません。

また、着いた日と帰国の日は、何もできないと思います。

コアとなる期間を7/28（日）〜8/7（水）（10泊11日）に決め、それ以外の日に関しては、

それぞれの研究室での融合研究についてのディスカッション

リーディング学生の研究室に海外学生が滞在しない場合は、リーディング学生は、海外学生のいる研究室に行ってディスカッション

としたいと考えております。8/6、7、8は、リーディング学生の実習日ということですので、それぞれの研究室でのディスカッションとしています。

下記の案は、スタンダードな計画として、7/25日（木）着・8/9（金）帰国（滞在日数14泊15日）としております。入国日と帰国日は除外しています。

コア期間を7/28（日）〜8/7（水）としているので、最低限、赤字の項目には参加してもらうことになります。

7/26（金）：16:00〜17:00

生命機能研究科ナノバイオロジー棟3階セミナー室にて、リーディング学生と海外学生の自己紹介や研究室紹介

その後、万博公園でバーベキュー

（会費制:2000円くらい＜自費＞）（Welcome partyの代わり）

* 7/29（月）〜7/31（水）：合宿　（京都KKRにて）
* 8/1（木）：ディベート（13:30〜15:30）＊参加必須

生命機能研究科ナノバイオロジー棟3階セミナー室

テーマ：それぞれの国で研究するメリット・デメリット

リーディング教員の石井浩二郎先生や中野賢先生、細田先生（情報）、中村先生（基礎工）にも参加してもらう。

リーディング学生は、簡単なレポート（A4 1枚程度）を提出。

* 8/2（金）：ディベート（10:00〜12:00）＊参加必須

生命機能研究科ナノバイオロジー棟3階セミナー室

テーマ：それぞれの国でのPhD取得後のキャリアパス

リーディング教員の石井浩二郎先生や中野賢先生、細田先生（情報）、中村先生（基礎工）にも参加してもらう。

リーディング学生は、簡単なレポート（A4 1枚程度）を提出。

* 8/5（月）：ディベート（10:00〜12:00）＊参加必須

生命機能研究科ナノバイオロジー棟3階セミナー室

テーマ：今後自分たちは、どのような社会貢献ができるか、自分たちは何をしたいのか。

リーディング教員の石井浩二郎先生や中野賢先生、細田先生（情報）、中村先生（基礎工）にも参加してもらう。

リーディング学生は、簡単なレポート（A4 1枚程度）を提出。

* 8/6（火）：それぞれの研究室でディスカッション
* 8/7（水）：Farewell Party

17:50より銀杏会館または生命機能研究科ナノバイオロジー棟3階セミナー室

（今回、飲食の財源は、生命機能研究科の予算より支出予定）

* 8/8（木）：それぞれの研究室でディスカッション

そのほか、毎日のこととして

リーディング学生のいる研究室に海外学生が滞在する場合、リーディング学生は研究室内で常に交流を心がける。（お互いに教え合うなど）

リーディング学生のいない研究室に海外学生が滞在する場合、リーディング学生は海外学生をランチや夕食に誘うなどして、交流を心がける。